

製品名: ニューロフィラメント重鎖ポリペプチドウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe87230

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.15mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:113 kDa; Observed MW:180-220 kDa

抗原情報

遺伝子名	Neurofilament heavy polypeptide
別名	NFH; CMT2CC
遺伝子 ID	4744
SwissProt ID	P12036
免疫原	ヒトニューロフィラメント重鎖ポリペプチドの合成ペプチド

背景

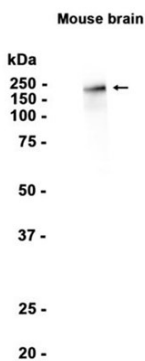
ニューロフィラメントは、軽鎖、中鎖、重鎖からなる IV 型中間径フィラメントヘテロポリマーです。ニューロフィラメントは軸索骨

格を構成し、ニューロンのキャリアレーションを機能的に維持します。また、軸索や樹状突起への細胞内輸送にも関与している可能性があります。この遺伝子は、重ニューロフィラメントタンパク質をコードしています。このタンパク質はニューロン損傷のバイオマーカーとして一般的に用いられており、筋萎縮性側索硬化症（ALS）の感受性はこの遺伝子の変異と関連付けられています。[RefSeq 提供、2008年10月]

研究分野

-

画像データ



神経フィラメント重鎖ポリペプチドウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。